

「こどもの貧困と

わたし しゃかい

私たちの社会」

ほん まな
～ 本を作りながら学んできたこと ～

ねん がつ にち すい じ
2013年10月30日（水）19時～21時

こうし みわ こ
講師：三輪ほう子さん

こ ひんこん ぜんこく きょうどうだいひょう へんしゅうしゃ
「なくそう！子どもの貧困」全国ネットワーク共同代表/編集者

・じてんしゃ ともだち やくそく せつきょくてき
…自転車がないから、友だちとの約束に積極的になれない。

がっこう きゅうしょく ひ ひる じゅんび
…学校の給食がない日のお昼ごはんが準備されない。

ぶかつ しあい い こうつうひ ぶかつ やす
…部活の試合に行く交通費がないから、部活を休む。

ひょう はら しゅうがくりょう い
…費用が払えないから修学旅行に行かない。

いま わたし く とも すがた にほん まん さいみまん
これは、「今」私たちの暮らしに共にある こどもの姿です。日本における満18歳未満のこどもの

ひんこんりつ じつ こ 6にん ひとり そうたいてきひんこんじょうたい ちよくめん かんが
貧困率は 15.7%。実に子どもの6人に1人が、相対的貧困状態に直面していると考えられます。

ひんこんりつ しはんせいき やく ばい ぞうだい
こどもの貧困率は この四半世紀で 約1.5倍に増大しています。

とお はなし わたし しゃかい ひんこん とも まな
遠くのかわいそうな話ではなくて、「私たちの社会」のこどもの貧困について共に学びましょう。

かいじょう かわさきし かん かいぎしつ じゅうしょ かわさきしかわさきくらくもと
会場：川崎市ふれあい館 会議室 住所：川崎市川崎区桜本1-5-6

さんかひ むりょう でんわ たんとう ちえ
参加費：無料 お問い合わせ：電話 044-276-4800 担当：崔